

草の根文化無償資金協力 署名式

2022年12月13日、有吉大使は、草の根文化無償資金協力「ドン・ボスコ青少年交響合唱楽団楽器整備計画」に関して、モラタジャ被供与団体代表者との間で供与文書への署名を行いました。

本計画は、草の根レベルで文化、芸術、スポーツなどの分野で活動するNGO等の非営利団体に対して行われる草の根文化無償資金協力の枠組で行われました。本案件の支援総額は91,156米ドルで、これは音楽を通じて恵まれない地域の子どもたちに文化的な学びの機会を提供することを目的として、ドン・ボスコ青少年交響合唱楽団に所属する青少年の使用する楽器の購入に充てられます。

有吉大使は署名に際して、「日本政府は、経済・開発協力分野のみではなく、音楽を含む芸術・文化の分野における支援も重視しており、本日こうしてドン・ボスコ青少年交響合唱楽団の皆様に対して91,156米ドルを供与できることをうれしく思う。楽器整備および子どもたちの音楽教育にぜひとも役立てていただきたい」と述べました。

署名式典の後には、同楽団のメンバーによるミニコンサートが行われ、「上を向いて歩こう」などの曲が演奏されました。

<式典の様子>



